

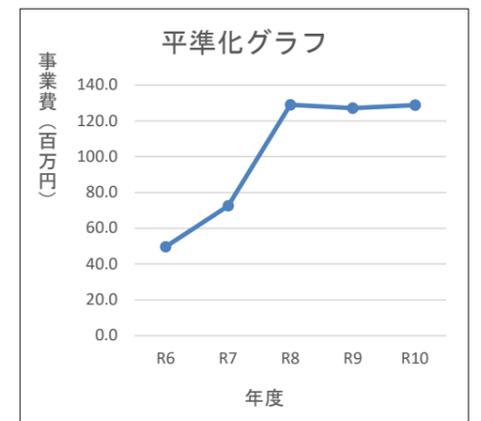
今後5年間の修繕対象橋梁

橋梁コード	橋梁名	道路種別	竣工年	供用年数(年)	橋長(m)	上部工	損傷評価	主たる選定根拠
N3	クネノ内橋	1級	1975	49	31.3	PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N7	芝宮橋	1級	1985	39	5.9	RC	Ⅲ	Ⅲ判定重要路線
N8	コマガタ橋	1級	1960	64	3.0	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N13	白樺湖東峰橋	1級	1954	70	3.0	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N18	仏岩橋	2級	1972	52	17.3	S	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N24	立岩下の橋	2級	1976	48	42.2	PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N30	大沢3号橋	2級	1960	64	3.9	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N33	笹平橋	その他	1982	42	33.2	PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N38	タキノ橋	その他	1980	44	30.0	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N43	日山橋	その他	1960	64	25.7	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N44	若松橋	その他	1961	63	27.0	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N51	五反田橋	その他	1974	50	49.1	S	Ⅲ	Ⅲ判定
N56	本沢橋	その他	1962	62	32.9	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N60	なかの橋	その他	1954	70	8.4	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N66	浅岡橋	その他	1961	63	7.3	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
N70	N018号橋	その他	1982	42	2.3	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N74	上五十鈴橋	その他	1960	64	10.5	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
N76	追分7号橋	その他	1983	41	5.8	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W4	中の橋	1級	1963	61	7.2	RC	Ⅲ	Ⅲ判定重要路線
W6	公園橋	2級	1995	29	35.6	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
W7	荒井橋	2級	1990	34	17.8	RC+PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W8	男女倉橋	2級	1960	64	16.2	RC	Ⅲ	Ⅲ判定
W9	三ノ又橋	2級	1963	61	3.4	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W11	大出橋	2級	1972	52	21.0	S	Ⅲ	Ⅲ判定
W12	小日向橋	2級	1963	61	4.2	RC	Ⅲ	Ⅲ判定
W16	天王橋	その他	1960	64	43.2	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
W17	上立場橋	その他	1960	64	34.5	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
W22	深山口橋	その他	1960	64	31.2	PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W36	足窪橋	その他	1963	61	9.3	PC	Ⅲ	Ⅲ判定PC橋
W37	トチャ橋	その他	1963	61	10.0	RC	Ⅲ	Ⅲ判定
W45	大狭間橋	その他	1960	64	23.5	S	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W48	細尾橋	その他	1973	51	32.0	PC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行
W53	本沢2号橋	その他	1959	65	5.2	RC	Ⅲ	Ⅲ判定劣化進行

台帳番号	橋梁名	優先順位(点数評価順)	実際の工事順位	事業費(百万円)
N3	クネノ内橋	14	9	23.2
N7	芝宮橋	36	16	2.1
N8	コマガタ橋	29	16	7.5
N13	白樺湖東峰橋	36	16	0.9
N18	仏岩橋	14	9	14.5
N24	立岩下の橋	23	16	26.2
N30	大沢3号橋	18	9	1.7
N33	笹平橋	5	16	16.2
N38	タキノ橋	16	9	29.8
N43	日山橋	1	16	1.9
N44	若松橋	6	16	2.1
N51	五反田橋	43	16	2.4
N56	本沢橋	7	2	9.3
N60	なかの橋	16	9	9.6
N66	浅岡橋	18	9	12.1
N70	N018号橋	28	16	0.9
N74	上五十鈴橋	2	1	40.4
N76	追分7号橋	23	16	11.6
W4	中の橋	29	16	8.3
W6	公園橋	29	16	29.3
W7	荒井橋	3	4	30.3
W8	男女倉橋	18	2	19.0
W9	三ノ又橋	23	16	1.4
W11	大出橋	43	16	19.1
W12	小日向橋	36	16	16.5
W16	天王橋	9	9	31.2
W17	上立場橋	10	4	24.4
W22	深山口橋	7	4	29.3
W36	足窪橋	18	16	8.7
W37	トチャ橋	18	16	1.5
W45	大狭間橋	13	4	39.4
W48	細尾橋	10	4	28.0
W53	本沢2号橋	29	16	8.2

対策時期及び事業費(百万円) ※色塗り箇所は点検予定年を示します					
R5	R6	R7	R8	R9	R10
		3.5		19.7	
					2.1
				3.0	4.5
					0.9
		3.4		11.1	
		3.5			22.7
				1.7	
				4.6	11.6
		4.3		25.5	
					1.9
					2.1
					2.4
	4.4	4.9			
		3.6		6.0	
		3.7		8.4	
					0.9
	40.4				
				3.7	7.9
				3.6	4.7
				3.4	25.9
		4.9	25.4		
	4.9	14.1			
					1.4
				4.1	15.0
				3.8	12.7
		5.9		25.3	
		4.6	19.8		
		4.3	25.0		
		3.1			5.6
					1.5
		4.3	35.1		
		4.4	23.6		
				3.2	5.0
	49.7	72.5	128.9	127.1	128.8

・事業費等金額は全て税込価格です



上部工形式： RC：コンクリート
PC：PC桁
S：鋼桁
B：ボックスカルバート
W：木桁・木床版

判定区分： I：健全，II：予防保全段階，III：早期措置段階，IV：緊急措置段階

<橋梁選定方針>

注1) 33橋のうち設計費が工事費を上回る橋梁について、以下の条件に該当する橋については設計費(青字金額)を計上していません。

- ・橋長の短い橋(概ね10m以下)
- ・RC床版橋のような構造が単純な橋
- ・判定Ⅲに当たる損傷が限局的な橋

これらに該当する橋については点検時の損傷図及び、概算補修数量表より補修図を作成し、発注図とすることで補修設計を省略し、補修工事を行うことが可能であると思われま。

その他の橋については、損傷形態が複雑・広範囲である為、通常通り補修設計を行い補修図を作成し、補修工事を行うことが良いと思われま。